

2019/ **10/9** (水) **IC団体交流会 in KAGAWA**

13:00~15:00 **交流会**

12:45~ 受付

香川県立ミュージアム 香川県高松市玉藻町5番5号
地下1階 研修室

15:30~17:00 **基調講演 河内タカ氏**

「香川は日本のモダニズムの宝庫である」

香川県立ミュージアム 香川県高松市玉藻町5番5号
地下1階 講堂

18:00~20:30 **懇親会**

スペシャルトーク 建築家 井上雅子氏

「北浜alleyのこと」

L'ile Cafe & Restaurant (リル カフェアンドレストラン)
香川県高松市北浜町3-2 北浜alleyレンガ広場東棟

HICA より派遣 4 名

(役員枠) 会長：小田綾子 副会長：田部亜紀

(一般会員枠) 花本江美子・松本理絵

① IC 団体交流会 in 香川

15 団体 51 名参加

(主に西日本地区中心に北は宮城・栃木より南は鹿児島迄)

ディスカッション

<テーマ：IC 団体の継続と交流の今後>

会員数を増やしていくことが大事！

- ・スキルアップの勉強会を開催（入会メリット）
- ・新人交流会・先輩の話聞ける場を設ける
- ・メーカーさんにフリーの IC さん情報を聞く
- ・イベントに来てくださった方を勧誘 100 人来たら 10 人を目標

多職種へのアピール・人脈形成

- ・建築士に IC の業務を知ってもらう
- ・他業界団体との積極的交流

後輩育成・手の内を明かす

- ・手伝い同行
- ・現場見学会
- ・リレーセミナー どんな仕事をしているか発表会





②基調講演 河内タカ氏

【香川は日本のモダニズムの宝庫である】

高校卒業後、サンフランシスコのアートカレッジへ留学し、卒業後はニューヨークに拠点を移し、アートや写真に関する展覧会のキュレーションや写真集の編集を数多く手がける。米国に30年間暮らした後の2011年に帰国。2016年には自身の体験を通じたアートや写真のことを綴った著書『アートの入り口アメリカ編』、及び『ヨーロッパ編』（ともに太田出版）を刊行。現在は京都に本社を置く便利堂の海外事業部を統括し、写真印刷技法であるコロタイプを国際的に広めるために活動を行いながら、ライターとしても日本経済新聞の『美の十選』などへ執筆を行っている



【香川は日本のモダニズムの宝庫である】

『芸術家たち 建築とデザインの巨匠編』
出版記念トークイベント by 河内タカ



戦後日本を代表するモダニズム建築を確立した丹下健三

〈香川のモダニズムの原点 香川県庁舎〉



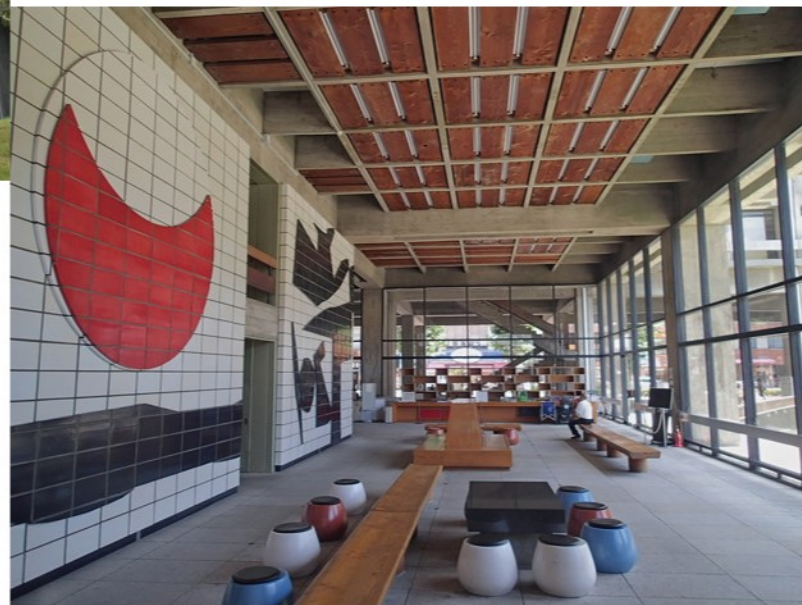
1階のロビー、ピロティー、南庭はすべて県民に開放され、開かれた県庁舎を体感できる場所です。建物の外観は、日本の伝統を意識し各階軒先の小梁は木造建築の「垂木（たるき）」を思わせるデザイン。新時代の庁舎像を示したお手本のような作品。丹下が尊敬したコルビュジエの影響が随所に！

◆1階ロビー画家・猪熊弦一郎の陶板壁画「和・敬・清・寂」

※ 猪熊弦一郎（丸亀出身）三越デパートの包装紙のデザイナーとして有名

◆家具や内装デザインは日本そして世界を代表するインテリアデザイナー剣持勇

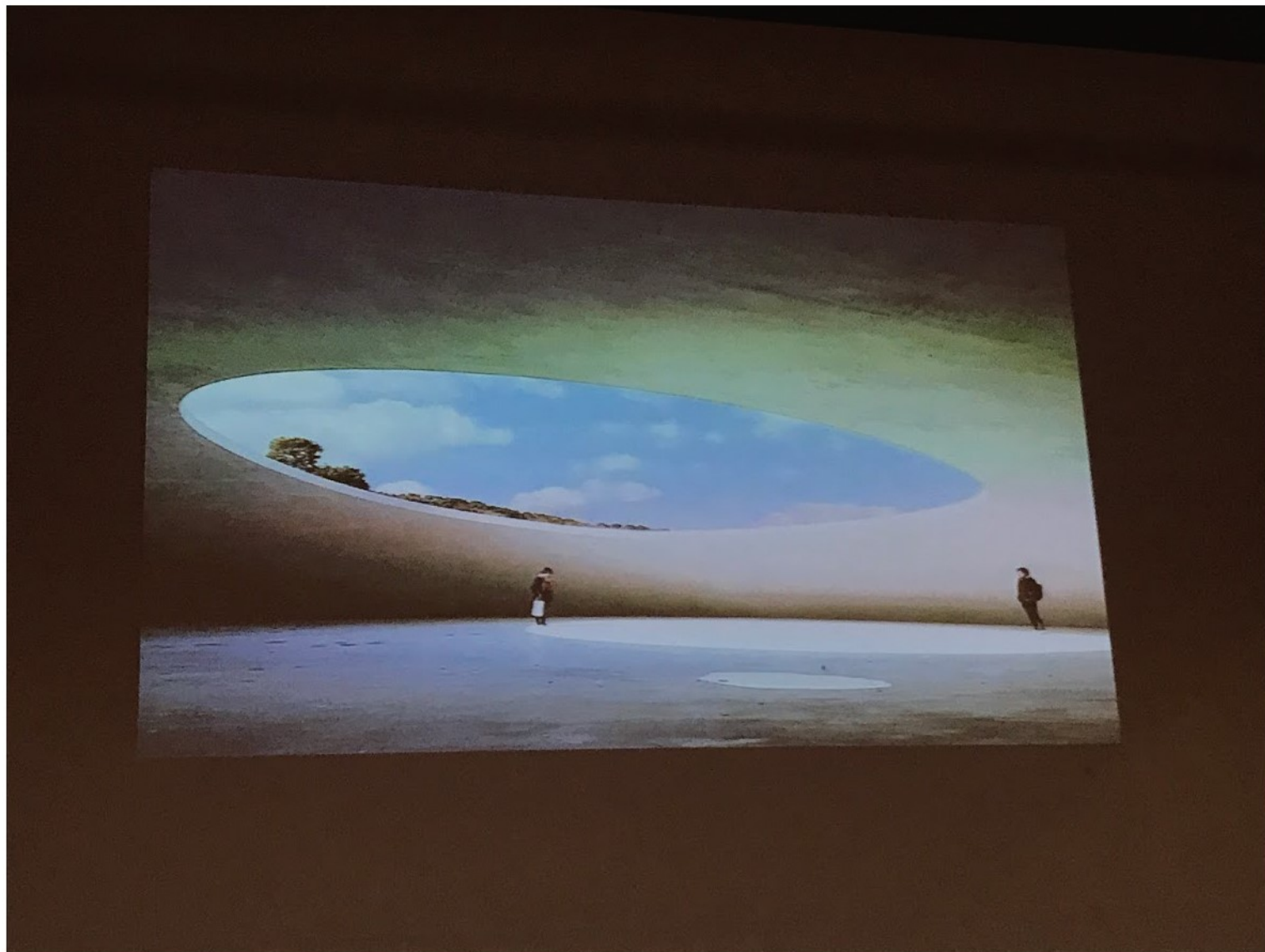
◆デザイン知事とよばれた金子知事
＝香川県内のアート志向に大きな影響を与えた人物



<豊島美術館>

アーティスト：内藤礼

建築家：西沢立衛



<ジョージナカシマ記念館>

コノイドチェアも讃岐民具連の活動の中で生まれる





香川には
レベルのものすっごい高いモノが
普通にそこにしぜんにある
by 河内タカ

＜瀬戸内国際芸術祭 2019＞



<懇親会 北浜 allay>

